

第一 平成24年度予算の編成要領

一 予算編成の基本方針

1 基本方針

- ① 記録的な円高の進行や、企業再編、生産拠点の海外流出など一段と厳しい雇用・経済情勢の中、雇用経済対策をはじめとする多方面の政策課題に応え、鳥取県の未来づくりをリードする多面的・複合的な政策展開を打ち出していくため、雇用経済対策関連事業を切れ目なく実施する16ヶ月予算として位置付け、「夢・未来チャレンジ」、「産業・雇用元気チャレンジ」、「絆・あんしんチャレンジ」の3つのチャレンジを念頭に、限られた財源を効果的に活用した予算編成を行った。
- ② 平成24年度の地方財政計画においては、前年同額程度の一般財源総額が確保されることとなり、地方税及び地方交付税に臨時財政対策債を加えた「実質的な地方交付税」のいずれもが微増となった。一方、未だ地方交付税の財源不足を臨時財政対策債により補てんする状況は解消されず、さらに、国においては公共事業費の削減が続くなど、地方財政をとりまく状況は不安定である。
- ③ 本県においては、一般財源として県税・地方交付税・臨時財政対策債の合計額が概ね前年度並みに見込まれる一方、近年の国の経済対策によって設置した基金の設置期間終了や充当対象事業の縮小に伴って特定財源が大幅に減少したほか、歳出では公債費負担が引き続き高水準にあることに加え、社会保障関係経費が増加傾向にあるなど、厳しい状況の中での予算編成となった。
- ④ このような制約下であっても、雇用創造1万人プロジェクトをはじめとする雇用経済対策関連事業や、まんが王国とっとり建国関連事業、少人数学級の全面実施や公立大学法人鳥取環境大学の運営など教育環境の充実、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていくための支え愛の取組、大災害の教訓を活かした災害に強い地域づくり、再生可能エネルギー導入の加速化など環境に関する取組の実践など、3つのチャレンジ実現を目指す事業について、積極的な予算計上を行った。
- ⑤ 公共事業については、国予算が削減される中で、地域高規格道路の整備、平成23年度発生災害の復旧事業などに重点的に予算計上する一方、現下の厳しい経済情勢等に配慮して単県事業を増額し、前年度を若干上回る事業費を確保した。
- ⑥ 財源確保のため、事業棚卸しの結果等も踏まえ、事業全般にわたって内容を精査するとともに、平成23年度2月補正予算において設置・増額した「とっとり支え愛基金」及び「鳥取力創造運動推進基金」の活用を行うほか、雇用経済対策関連事業を積極的に実施するため、平成22年度決算剰余金など平成23年度に歳入した財源の一部を繰り越して平成24年度に活用することとした。さらに、これらの工夫によってもなお不足する財源については、財政調整型基金の取り崩しで補った。

2 予算案の概要（一般会計）

○予算規模：3,302億円（前年度6月補正後 3,334億円、△32億円、△0.9%）

※主な増減要因

地域医療再生基金事業：27億円（+18億円）、介護保険運営負担金事業：86億円（+13億円）、高等教育機関等支援事業：11億円（+10億円）、災害公共：60億円（+10億円）、まんが王国とっとり建国記念事業：9億円（+9億円）、単県公共：91億円（+8億円）、受託発掘調査事業：19億円（+7億円）、国民健康保険財政調整交付金：31億円（+7億円）、ふるさと雇用再生特別交付金事業：0（△24億円）、緊急雇用創出事業：27億円（△21億円）、県庁舎耐震補強整備事業：0（△15億円）、社会福祉施設等施設整備事業：3億円（△12億円）、補助公共（直轄事業負担金含む）：334億円（△12億円）、障害者自立支援対策臨時特例基金特別対策事業：3億円（△10億円）、介護職員処遇改善等事業：2億円（△9億円）、県立高等特別支援学校整備事業：4億円（△6億円）

○歳入

(単位：百万円、%)

区 分	H24年度	H23年度 6月補正後	比 較		
			金 額	変動率	
予 算 規 模	330,228	333,377	△ 3,149	△ 0.9	
主 な 一 般 財 源	県 税	43,848	42,508	+ 1,340	+ 3.2
	地方交付税	135,188	130,789	+ 4,399	+ 3.4
	県 債	51,853	52,600	△ 747	△ 1.4
	臨時財政対策債	29,220	32,433	△ 3,213	△ 9.9
	臨時財政対策債除き	22,633	20,167	+ 2,466	+ 12.2
	<再掲>地方交付税+臨時財政対策債	164,408	163,222	+ 1,186	+ 0.7
	<再掲> 県税+地方交付税+臨時財政対策債	208,256	205,730	+ 2,526	+ 1.2
	繰 越 金	2,000	110	+ 1,890	+ 1,718.2

財政調整型基金の取り崩し

(単位：百万円)

基 金 名	H24年度	H23年度 6月補正後	比 較	(参考) H24年度末残高見込
財政調整基金	0	0	0	3,991
減債基金	5,100	5,500	△ 400	21,407
県立公共施設等建設基金	0	0	0	7,105
長寿社会対策推進基金	1,400	1,400	0	2,500
大規模事業基金	0	0	0	3,630
計	6,500	6,900	△ 400	38,633

(参考)・・・三位一体改革以前との比較

(単位：億円)

区 分	H15年度 決算 ①	H23.6月補 正後予算②	H24年度 当初予算③	比 較	
				③-②	③-①
地方交付税+臨時財政対策債	1,738	1,632	1,644	+12	△94
県 税	477	425	438	+13	△39
地方法人特別譲与税	0	72	74	+2	+74
国庫補助金(税源移譲分)	126	0	0	0	△126
合 計	2,341	2,129	2,156	+27	△185

○歳出

(単位：百万円、%)

区 分	H24年度	H23年度 6月補正後	比 較	
			金 額	変動率
予 算 規 模	330,228	333,377	△ 3,149	△ 0.9
一般事業	281,602	285,381	△ 3,779	△ 1.3
うち公債費	58,147	58,061	+ 86	+ 0.1
公共事業	48,626	47,996	+ 630	+ 1.3

ア 一般事業 …… 2,816億円(前年度6月補正後 2,854億円、△38億円、△1.3%)

① ふるさと雇用再生特別交付金事業が24億円減、緊急雇用創出事業が21億円減、障害者自立支援対策臨時特例基金特別対策事業が10億円減、介護職員処遇改善等事業が9億円減など、国の経済対策による基金を活用した事業のうち、基金設置期間終了又は充当対象事業が縮小されたものについて、事業費が大幅減となった。

- ② 介護保険財政安定化基金の国・市町村への返還等に伴う経費（介護保険運営負担金事業）が13億円増、鳥取環境大学からの寄附金の環境学術基金への積み立てに伴う経費（高等教育機関等支援事業）が10億円増、まんが王国とっとり建国記念事業が9億円増など、大型の臨時的経費について増となった。また、国民健康保険財政調整交付金が、県負担率引上等に伴い7億円増となった。なお、公債費は1億円増に止まったものの、依然として歳出予算の2割近い高水準にある。
- ③ 「事業棚卸し」をはじめとする事務・事業の見直し等により経費削減を図るとともに、前年度繰越金を財源として活用して、現下の厳しい雇用情勢に対応するため、雇用創造1万人プロジェクト関連事業を中心とした雇用経済対策関係予算を積極的に計上した。

イ 公共事業 …… 486億円（前年度6月補正後 480億円、+6億円、+1.3%）

（参考：地方財政計画の投資的経費△3.6%、国の公共事業予算（一括交付金化の影響除く）△3.2%）

- ① 1件毎に事業を厳しく精査し所要額を計上した。
 - ② 国の公共事業予算が削減される中、地域高規格道路の整備、平成23年度発生災害の復旧事業など、早急に取り組が必要な事業から重点的に計上した。
 - ③ 現下の厳しい経済情勢等に配慮し、単県事業については積極的に計上した。（対前年度8億円の増）
- ※ 当初予算又は肉付け後予算として前年度を上回るのは平成11年度以来13年ぶり

3 重点課題

東日本大震災の爪痕が癒えきっていない中、高止まる円相場や欧州債務危機など、我が国を取り巻く経済情勢はいよいよ厳しさを増しつつある。

本県においても、企業再編をはじめ雇用・経済情勢は予断を許さず、地域一丸となってこの苦境に立ち向かうことが求められている。

厳しい状況の中、平成24年度は、鳥取県が我が国をリードするフロンティアランナーとして、未来づくりに挑戦する年とするべく、大きく3つのチャレンジを重点的に進めていく。

1 夢・未来チャレンジ

未来に対する夢と戦略を県民の皆さまとともに描き、鳥取県の将来に希望と活力をもたらす取組の推進。

まんが王国ととりの建国、北東アジアゲートウェイ・セカンドステージなどによる未来に活力を与える取組、また人材育成や子育て王国とっとりなど将来の鳥取を担う人財への投資、さらに鳥取の自然・歴史・文化など鳥取の誇りを創造することなどにより、輝き放つ鳥取県の未来を見据え、夢を形にできるよう取り組んでいく。

○ 「まんが王国とっとり」建国YEAR

まんが王国とっとり建国記念事業、「スーパーはくと」の魅力アップ、「まんが王国とっとり」案内標識整備事業、県道米子境港線メロディーロード整備事業、まんが王国ダイレクトジェット就航促進事業、まんがコンテンツビジネスチャレンジ事業、まんが王国とっとり応援団事業 ほか

○ 北東アジアゲートウェイ・セカンドステージ

国際航空便就航促進事業、北東アジアゲートウェイ・セカンドステージを支えるエアポート整備事業、北東アジアゲートウェイ2ndステージ外国人観光客誘致事業、第17回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット開催事業、環日本海圏航路就航奨励事業、環日本海物流円滑化推進事業 ほか

○ 人財とっとりの推進

少人数学級の拡充、少人数学級を活かす学びと指導の創造事業、小学校体育専科教員の配置、新時代を拓く学びの創造プロジェクト、不登校対策プロジェクト事業、小中学生一日英語村体験事業、鳥取発！高校生グローバルチャレンジ事業、公立大学法人鳥取環境大学運営費交付金 ほか

○ 子育て王国とっとりの推進

子育て王国とっとり推進事業、とっとりイクメンプロジェクト推進事業、育ちと学びをつなぐ就学前教育充実事業、発達障がい支援人材育成・配置事業（発達支援コーディネーター養成事業）、「とっとりふれ愛家庭教育」プロジェクト事業 ほか

○ 「鳥取の誇り」の創造

鳥取来楽暮（とっとりこらぼ）促進2000人プロジェクト事業、鳥取どこでもブロードバンド利用環境整備事業、「進めよう、広げよう！アーティストリゾート・イン・とっとり」事業、山陰海岸世界ジオパークネットワーク推進事業、若桜鉄道ミュージアム創出事業、鳥取中部ウオーキングリゾート推進事業、サイクリングロード環境整備事業 ほか

2 産業・雇用元気チャレンジ

混迷する現在の雇用・経済の情勢を打破すべく、多方面における産業育成と雇用の拡大を図る取組の推進。

中小企業のチャレンジ支援、EV・バイオなど新しい産業の創造、新規就農策・新品種の拡大・販路開拓などによる農林水産業、こうした取組に福祉・医療などの分野も加えた雇用創造1万人プロジェクトの推進、さらに鳥取自動車道の全線開通を睨んだ取組の推進などにより県内産業の次なるステージを切り拓いていく。

○ 経済成長戦略断行

鳥取県地域活性化総合特区構想推進事業、LED産業競争力強化事業、次世代環境ビジネスを支える技術等向上事業、バイオ産業関連企業育成事業、医工連携戦略プロジェクト事業、建設業介護ビジネス参入支援事業、ICT（情報通信技術）企業底力アップ支援事業、エコカー関連産業育成・支援事業、農・医連携促進事業 ほか

○ 雇用創造1万人

雇用創造1万人プロジェクト推進費、製造業生産等改善支援事業、鳥取県版経営革新支援事業、ものづくり事業化応援補助金、企業立地事業環境整備補助金、緊急雇用創出事業、働くぞ！頑張る企業を応援する鳥取県雇用促進事業、鳥取暮らし農林水産就業サポート事業 ほか

○ やらいや農林水産業

みんなでやらいや農業支援事業、次世代鳥取梨ブランド創出事業、やらいや果樹王国復権事業、鳥取地どり増産対策推進事業、がんばる酪農支援事業（乳牛緊急増頭事業）、原木しいたけ日本一産地づくり支援事業、豊かな海づくり事業、とっとり美食 Brand 戦略推進事業 ほか

○ 高速道整備と産業展開

直轄道路事業費負担金、地域高規格道路整備事業、実感！近くて快適！鳥取県アクセス向上PR強化事業、鳥取自動車道全線開通PR事業、鳥取自動車道全通に向けた関西圏における情報発信事業、企業立地認定事業者貨物誘致支援事業、グレーター近畿（大近畿圏）経済交流推進事業、やらいや関西インショップ推進事業 ほか

3 絆・あんしんチャレンジ

震災を契機として人々の心に強く刻み込まれた「絆」による安心・安全の体制づくりを推進するとともに、県民の皆さんとのパートナー県政を確立。

中山間・まちなか・高齢者・障がい者を皆で支える「支え愛」運動の推進、津波対策・原子力防災といった新型の災害に対処する防災体制づくり、病病連携など安心医療体制の整備、鳥取をエネルギー革命の源泉地にするような環境イニシアティブの推進などの取組を進めることにより、県民生活の安心・県民相互の絆を深めていく。

○ 「支え愛」のまちづくりの展開

みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業、中山間地域づくりサポート体制構築事業、まちなか過疎・振興対策検討事業、鳥取型地域生活支援システムモデル事業、鳥取県障害福祉サービス事業所ハートフルサポート事業、成年後見支援センター運営支援事業 ほか

○ 安心医療と健康づくり

腎センター整備・設置事業、感染症病床整備事業、がん検診充実事業、がん検診受診率向上緊急プロジェクト、臨時特例医師確保対策等奨学金貸与事業、鳥取県地域医療支援センター設置事業、看護職員等充足対策費、ウオーキング立県とっとり事業 ほか

○ 災害に強い地域づくり

島根原子力発電所に係る原子力防災対策事業、被ばく医療体制整備事業、津波対策事業、鳥取県津波避難施設整備促進事業、防災・危機管理対策支援事業、災害時等における鳥取県版主要業務の継続計画推進事業、災害時に強い医療機関整備事業、平成23年度発生災害を踏まえた治水対策強化事業 ほか

○ とっとり環境イニシアティブ

エネルギーシフト加速化事業、住宅用太陽光発電等導入促進事業、農業農村小水力発電施設導入事業、再生可能エネルギー発電施設導入促進事業、治水ダムを活用した再生可能エネルギー発電導入推進事業、農業農村自然エネルギー利活用支援事業、とっとり環境イニシアティブ推進事業 ほか

○ パートナー県政の推進

鳥取力創造運動推進事業、ボランティア・市民活動支援推進事業、支え愛ボランティア養成組織化事業、鳥取県版！土木防災・砂防ボランティア活動推進事業、よみがえれ弓ヶ浜！白砂青松アダプトプログラム、鳥取県民参画基本条例（仮称）制定事業、県と市町村の事務の連携・共同処理事業 ほか

(参 考)

○地方財政計画

歳入歳出規模 8 1 兆 8, 6 4 7 億円 (対前年度△ 0. 8%)

【歳 入】

地 方 税	3 3 兆 6, 5 6 9 億円 (対前年度+	0. 8%)
地方交付税	1 7 兆 4, 5 4 5 億円 (対前年度+	0. 5%)
地 方 債 (臨時 財政対策債除き)	5 兆 3 2 1 億円 (対前年度△	5. 4%)
臨時財政対策債	6 兆 1, 3 3 3 億円 (対前年度△	0. 4%)

【歳 出】

給与関係経費	2 0 兆 9, 7 6 0 億円 (対前年度△	1. 4%)
一般行政経費 (単独)	1 3 兆 8, 0 9 5 億円 (対前年度△	0. 4%)
投資的経費 (単独)	5 兆 1, 6 3 0 億円 (対前年度△	3. 6%)
※地方一般歳出	6 6 兆 4, 5 3 3 億円 (対前年度△	0. 6%)